



FLAMINGO

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/edaminami/>

令和8年6月30日発行
横浜市立荏田南小学校
学校だより 7月号



交通事故から子どもの命を守りたい

校長 阿部 千鶴

蒸し暑い日が続くようになり、いよいよ夏本番が近づいてきました。子どもたちには、体調管理に気をつけながら、元気に過ごしてほしいと願っています。

今年4月、戸塚区において痛ましい小学生的交通事故が起きました。また、5月には区内でも大きな事故がありました。本校の学区内でも、登下校中や遊びに出かけている際に、子どもが車と接触しそうになるヒヤリとする事案が複数発生しています。

子どもたちの尊い命を守るために、以下のことを学校で指導しました。ご家庭でもいま一度、お子さんと一緒に話し合ってくださいと思います。

子どもたちの命を守る「3つの約束」

1 横断歩道を渡りましょう

たとえ少し遠回りになったとしても、必ず横断歩道を通るようにしてください。
お父さんが横断歩道を通っているか。定期的に確認してください。



2 交差点では必ず「止まって、確認」

歩いている時も、自転車に乗っている時も、交差点では必ず一度立ち止まり、右・左・もう一度右をしっかりと確認しましょう。

3 ヘルメットを必ず着用しましょう

自転車に乗る時は、自分の命を守るために必ずヘルメットをかぶりましょう。



自転車のルールについて

自転車の二人乗りは禁止です

自転車の二人乗りは法律で禁止されています。もし、お子さんを乗せる必要がある場合は、未就学児までとし、必ず専用の座席がある自転車を利用してください。

「自分は大丈夫」「急いでいるから」という油断が、大きな事故につながります。「自分の命は自分で守る」という意識を、子どもたち一人ひとりが持てるよう、大人が手本となり、繰り返し伝えていくことが大切です。

夏休みを控え、活動範囲も広がる時期です。改めて交通安全への意識を高めていきたいと思います。